

## カムイノミイチャルパ アイヌ民族の伝統儀式を行う

9月30日、北海道アイヌ協会洞爺湖支部（妻木征男支部長）主催の平成24年度洞爺湖町アイヌ先住民族慰霊祭（カムイノミ・イチャルパ）が、歴史公園内にある先住民族慰霊碑前で開かれました。同支部の会員や真屋町長ら行政、議会、教育関係者55人が参加して先祖の霊を慰めました。

カムイノミでは、鶴川アイヌ文化協会の木下梅雄さんが祭司となり、火の神、幣場を司る神、家の守り神それぞれに祈りを捧げ、イチャルパでは、女性らが先祖の霊に供物を送りました。

引続き行われた懇親会では、同協会の皆さんによる古式舞踊が披露され、厳粛な空気に包まれました。



厳粛に営まれたアイヌ先住民族慰霊祭

北海道教育委員会が推進する「家庭教育サポート企業等制度」に賛同した



道と「家庭教育サポート企業等制度」の協定を結んだ（左から）木谷社長、寺脇康胆振教育長、伝社長、高橋社長

町内の企業3社が、10月1日洞爺総合センターで協定を結び、これで町内サポート企業は、9社となりました。

締結したのは、洞爺運輸（木谷和久社長）、伝建設（伝哲也社長）、高橋建設（高橋哲也社長）の3社。

締結式では、寺脇文康胆振教育長と各社が協定書を交わし、各社長らは、職場体験の受け入れや湖上スポーツへの支援などを「今後も継続していきたい」と述べました。

## 道と家庭教育サポート協定 町内3社が締結

10月7日、月浦ワインまつり2012（同実行委員会主催）が、グリーンステイ洞爺湖で行われ、収穫と味覚の秋を楽しむ人らで、賑わいました。

秋晴れの中、紅葉が始まった会場では、住民や行楽客らがワインと赤毛和牛を堪能し、格安で提供された地場産の野菜や果物なども人気を博していました。

アコーディオン演奏や唄などのライブも行われ、ホテル宿泊券やジャガイモ1箱などが当たるビンゴ大会がお祭りムードを盛り上げました。



地場産ワインを買い求める行楽客

## ワインとバーベキューで秋を満喫 ワインまつり2012開催

## スポーツの秋を楽しむ 洞爺湖スポーツまつり2012

スポーツの秋を楽しむ洞爺湖スポーツまつり2012（同実行委員会主催）が、10月14日母と子の館で61人が参加して開かれました。

当日は、第1部と2部に分かれ、第1部では、小中学生対象の健康マラソンやストラックアウト、ミニサッカーと一般対象のフロアーカーリングが実施されました。

第2部では、玉入れ大会、長なわとび、大じゃんけん大会を行い、スポーツで心地よい汗を流しました。



ミニサッカーを楽しむ児童ら

# まちのわだい

